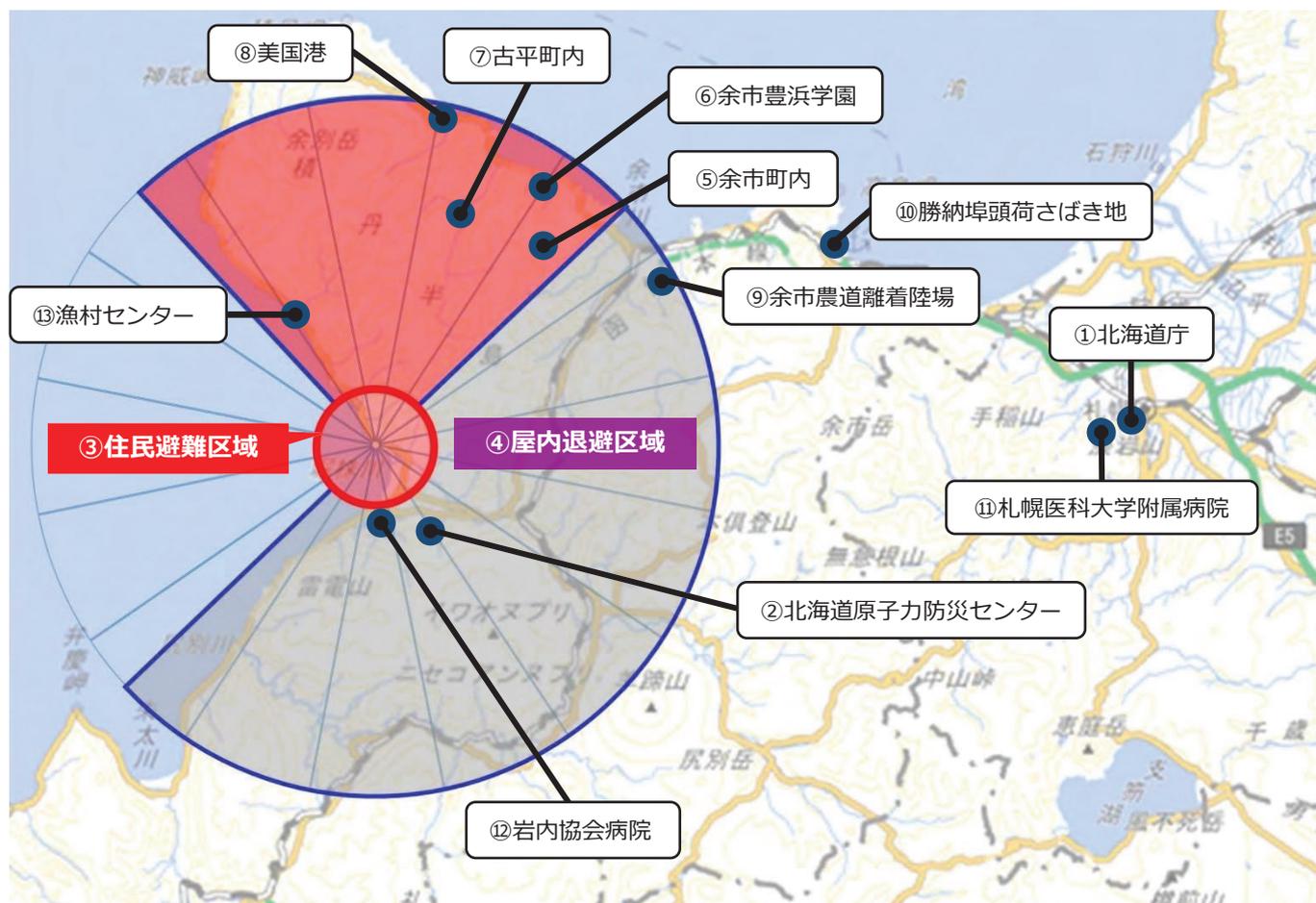


主な訓練実施場所



- ・ 道災害対策本部等設置運営訓練 ① 北海道庁（札幌市中央区北3条西6丁目）
- ・ OFC運営訓練/緊急時環境放射線モニタリング訓練 ② 北海道原子力防災センター（共和町南幌似141-1）
- ・ 住民避難訓練 ③ 泊村、共和町、神恵内村、積丹町、古平町、余市町
- ・ 屋内退避訓練 ④ 岩内町、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、仁木町、赤井川村
（訓練内容は各町村にお問い合わせください。）
- ・ バス集合場所開設・運営、外国人対応訓練 ⑤ 余市町内
- ・ 孤立地区等避難訓練 ⑥ 余市豊浜学園（自衛隊車両による避難）（余市郡余市町豊浜町293）
⑦ 古平町内（自衛隊ヘリによる救助）
⑧ 美国港（積丹町美国町船溜1546-1）
⑨ 余市農道離着陸場（余市町登町742番地9）
⑩ 勝納埠頭荷さばき地（小樽市築港6）
- ・ 避難退域時検査訓練 ⑪ 札幌医科大学附属病院（札幌市中央区南1条西16丁目291）
⑫ 岩内協会病院（岩内町字高台209-2）
- ・ 被ばく傷病者搬送訓練 ⑬ 漁村センター（神恵内村65-1）
- ・ 発電機による電源供給訓練

※ 訓練内容等は、変更になる場合があります。

【お問い合わせ先】

北海道	総務部危機対策局原子力安全対策課	(011-204-5011)		
	後志総合振興局地域創生部地域政策課	(0136-23-1310)		
泊村	企画振興課	(0135-75-2877)	共和町	企画振興課 (0135-73-2011)
岩内町	危機管理課	(0135-62-1011)	神恵内村	総務課 (0135-76-5011)
寿都町	総務財政課	(0136-62-2511)	蘭越町	総務課 (0136-55-7534)
ニセコ町	総務課	(0136-44-2121)	倶知安町	総務課 (0136-56-8000)
積丹町	総務課	(0135-44-2112)	古平町	総務課 (0135-42-2181)
仁木町	企画課	(0135-32-3953)	余市町	地域協働推進課 (0135-21-2142)
赤井川村	総務課	(0135-34-6211)		

原子力災害に備えた

屋内退避マニュアル

北海道と関係 13 町村では、10 月 31 日(月)に「北海道原子力防災総合訓練」を実施します。関係 13 町村では、「広報訓練」において、UPZ*内にお住まいの住民の皆様は「屋内退避」の準備要請や実施の指示をお知らせします。

このマニュアルは、訓練当日の流れと、原子力災害が発生した際にUPZ内にお住まいの住民の皆様に行っていただく「屋内退避」のポイントをまとめたものです。

事前に、このマニュアルをお読みいただくとともに、訓練当日は、「屋内退避チェックリスト[手順]」(4 頁参照)を確認しながら「屋内退避」の訓練の実施をお願いいたします。

また、災害時に備えて、日頃から飲料水や保存の効く食料などを3日分(できれば1週間程度)備蓄しておきましょう。

※UPZの内容については2ページをご覧ください。

1 訓練の概要

(1) 日 時 令和4年(2022年)10月31日(月) 午前9時から

(2) 対象者 UPZ内にお住まいの住民の皆様

(3) 訓練内容

時間	町村役場からの情報 * 防災行政無線などでお知らせします	参加者の皆様の行動
9:00	訓練開始	
	「屋内退避」準備要請 (※訓練開始時には要請済です。)	・ 屋内退避に備え、家の中に入る。 (家族や近所の方などに声かけ)
9:40 頃	「屋内退避」実施指示	・ 「屋内退避チェックリスト[手順]」(4 ページ参照)により、屋内退避の手順を確認する。 ・ この時点で、屋内退避の訓練は終了となります。
11:00 頃	「一時移転」実施指示 * 対象町村：泊村、神恵内村、積丹町、 古平町、余市町	・ 一時移転対象区域内にお住まいの方は、自家用車又はバス集合場所に集合し、バスで避難先へ向かいます。 ・ 移動の途中で避難退域時検査や、一時滞在場所での受付などを体験していただきます。
15:00 頃	訓練終了	